

## 大学卒業程度試験（職務経験者枠） 専門試験（農学）例題

問 1 次の4分野のうち2分野を選択し、解答せよ。

### 【作物】

「みどりの食料システム戦略」において、化学農薬使用量や化学肥料使用量の削減が目標として設定されているが、水稻栽培における化学農薬と化学肥料の使用量削減のための「対策」について、それぞれ具体例をあげて4つ述べよ。(400字程度)

### 【園芸】

次の「野菜」、「果樹」、「花き」に関する問題のうち、いずれか1つを選択し解答せよ。

#### 「野菜」

- (1) 野菜栽培における接ぎ木の目的と、接ぎ木作業における注意点について簡潔に述べよ。(300字程度)
- (2) トマトの尻腐症の症状と発生原因について述べよ。(300字程度)

#### 「果樹」

果樹の樹勢が強くなる要因を3つあげよ。また、樹勢が強くなることにより引き起こされる生育や栽培管理等への影響を4つあげて説明せよ。(400字程度)

#### 「花き」

花きの生育や開花において、近年の高温による影響が見られる。花きの品目を1つ取り上げ、高温が、その品目に与える影響を2つあげて、それらの影響への対応策を合わせて3つ以上説明せよ。(400字程度)

### 【担い手・経営】

- (1) 農業法人の形態である「農事組合法人」と「会社法人（株式会社、合同会社等）」を比較し、それぞれのメリットを2つあげた上で、簡潔に説明せよ。(400字程度)
- (2) 農地所有適格法人の4つの要件を簡潔に説明せよ。(400字程度)

### 【起業・流通】

- (1) 農商工連携の概要を説明した上で、この取組によって農林漁業者が享受するメリットを3つ以上述べよ。(400字程度)
- (2) 農産物直売所に期待される効果について、「農林漁業者に直接与える効果」と「それ以外の効果」をそれぞれ3つ以上述べよ。(400字程度)

**問 2** あなたのこれまでの職務経験の中で特に意欲を持って取り組んだ事例をあげ、そこから学んだことを述べよ。

また、今後、秋田県農業の発展のために、その経験をどう活かせるかを具体的に述べよ。(字数制限 800 字以内)